



管理職・リーダーのための

# 発達障害の理解と 関わり方セミナー

ダイバーシティ時代のメンタルヘルス・マネジメント

ねらい

ここ数年、発達障害への注目が高まっていますが、「**大人の発達障害**」に対する認識や対応はまだ遅れているのが現状です。企業においても、メンタル不調や職場トラブルとも関係が深いにもかかわらず、職場での認識や正しい関わり方ができていないことも多々あるようです。さらに、2018年4月からの精神障がい者雇用義務化に伴い、発達障害や働きづらさを抱える社員の方々とともに働く機会はより一層増えることとなります。

世界的な経営者や偉人が発達障害だったといわれるように、発達障害を持つ方は強みが生きれば、仕事上の力を大きく発揮することが知られています。それぞれの特性を的確に理解し、強みを生かした仕事づくり、働きやすい職場づくりを行うことで、企業・職場にとって大きな戦力になります。

本セミナーでは、発達障害や働きづらさを抱える社員を部下に持つ方ももちろんのこと、すべての管理職やリーダーの方を対象に、**発達障害の特性・対応策について学んでいただき、ダイバーシティ時代のメンタルヘルス・マネジメント力を高めていただきます。**

参加対象

- 発達障害の社員を迎える管理職や育成担当者
- メンタル不調者に対する対応力を高めたい方
- 職場のメンタルヘルス対策を推進する方
- 職場での発達障害の理解を深めたい方

プログラム 13:30 ~ 16:30

1. 発達障害について理解する

- ・ 発達障害についての最新動向と企業責任
- ・ 発達障害の特性と対応策
- ・ 発達障害とメンタルの関係性

2. 職場と発達障害

- ・ 発達障害の強みを生かした仕事づくり
- ・ 発達障害のある社員の職場での受入準備と育成方法

3. 職場で発生しやすい課題と対応策

- ・ 職場での課題例
  - 1) 本人の困難さが大きくなっている場合
  - 2) 周囲の困難さが大きくなっている場合
  - 3) 本人や周囲が障害特性を認識しておらず介入方法が難しい場合
- ・ 関わり方・コミュニケーション
- ・ 環境調整・雇用管理
- ・ 関係者や専門機関の巻き込み・活用方法

4. 誰しもうまく働きやすい職場づくりに向けて

- ・ 発達障害のある方とその他の社員への対策の類似性
- ・ 発達障害の理解を通じた、働きやすい職場づくり

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

開催日時

2026年 5月21日 日 2026年 8月28日 金  
2026年 11月24日 火 2027年 2月15日 月

[時間] 13:30 ~ 16:30

形式

Zoom によるオンラインセミナー

講師 (敬称略)

窪 貴志 株式会社エンカレッジ 代表取締役

(株)UFJ総合研究所にて、企業の新規事業開発、大学の新学部設置等、多くのコンサルティングに従事。その後、エンターテインメント企業の事業開発を経て、2010年、企業への障がい者雇用コンサルティング、福祉施設に係るコンサルティング等を行なう(株)インサイトに参画。その後、(株)エンカレッジを立上げ、企業の障がい者雇用コンサルティングを実施しながら、発達障がいのある大学生・既卒生を対象とした就労支援事業を実施。障がいの有無に関わらない、人材育成支援も実施している。

参加料

法人会員…33,000円/1名(税込)  
会員外…38,500円/1名(税込)

参加者の声

- 発達障害の特性を知り、合理的配慮をすることで、すべての社員が働くことに幸せを感じることに繋がると思った。
- グレーゾーンの社員に対して自分の対応が妥当であるべきか知りたかったので、改善アプローチを実践してみようと思った。
- 内容が自社の問題とほぼ合致しており、また職場で困っている方が多く参加されていたので、セミナーの雰囲気も非常に良かった。
- 事例もたくさんあり、スライドもわかりやすく、発達障害のこととその対応方法がよく分かった。

